

SDGs 達成に向けた宣言書

令和 7 年 11 月 19 日

所在地 千葉県松戸市殿平賀 211-8

名 称 株式会社OT2

代表者 篠崎 由佳

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（※該当するゴールに○を入れてください）

① 貧困 1 貧困をなくそう	<input type="radio"/>	② 飢餓 2 飢餓をゼロに	<input type="radio"/>	③ 保健 3 すべての人に健康と福祉を	<input type="radio"/>	④ 教育 4 質の高い教育をみんなに	<input type="radio"/>
⑤ ジェンダ 5 ジェンダー平等を 実現しよう	<input type="radio"/>	⑥ 水・衛生 6 安全な水とトイレを 世界中に	<input type="radio"/>	⑦ エネルギー 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	<input type="radio"/>	⑧ 成長・雇用 8 働きがいも 経済成長も	<input type="radio"/>
⑨ インフレーション 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	<input type="radio"/>	⑩ 不平等 10 人や国の不平等を なくそう	<input type="radio"/>	⑪ 都市 11 住み続けられる まちづくりを	<input type="radio"/>	⑫ 消費・生産 12 つくる責任 つかう責任	<input type="radio"/>
⑬ 気候変動 13 気候変動に 具体的な対策を	<input type="radio"/>	⑭ 海洋資源 14 海の豊かさ を守ろう	<input type="radio"/>	⑮ 陸上資源 15 陸の豊かさも 守ろう	<input type="radio"/>	⑯ 平和 16 平和と公正を すべての人に	<input type="radio"/>
⑰ 実施手段 17 パートナシップで 目標を達成しよう	<input type="radio"/>						

2 SDGs 達成に向けた経営方針等

当施設は、障がいのある方々が安心して暮らし、地域で自分らしく活躍できる社会の実現を目指す事業者として、SDGs の理念を経営の中心に据え、持続可能な施設運営と地域貢献を推進していく。私たちの経営方針は、「誰一人取り残さない社会づくり」を基本理念とし、福祉・教育・雇用・地域連携の各領域で SDGs の目標達成に寄与することを目的としている。

まず、障がい者グループホームの運営においては、利用者一人ひとりの尊厳を守り、安全・安心な生活環境を提供するとともに、健康支援、生活訓練、社会参加の機会づくりを通じて、目標 3（すべての人に健康と福祉を）に貢献する。また、障がい者の特性を理解した就労機会の創出や、関連事業の立ち上げを進めることで、目標 8（働きがいも経済成長も）に寄与し、地域内の雇用循環を強化する。

さらに、障がいの有無を問わない児童の育成環境づくりや、児童が大人になった際の就労の受け皿づくりを推進し、教育・人材育成・地域共生の視点から、目標 4（質の高い教育）、目標 10（人や国の不平等をなくそう）、目標 11（住み続けられるまちづくり）へ貢献する。

経営面では、食品ロス削減、適正な物品管理、エネルギー効率化を通じて、目標 12（つくる責任つかう責任）と目標 13（気候変動に具体的な対策を）を重視した施設運営を行う。また、行政、企業、学校、医療・福祉機関、地域団体など、多様なパートナーとの協働体制を構築し、目標 17（パートナーシップで目標を達成しよう）の実践を進める。これらの方針を基盤に、当施設は事業の発展と社会的価値の創出を両立させ、持続可能な社会の実現に向けて責任ある経営を継続していく。